

令和5年度 第12回大島区地域協議会 次第

日 時：令和6年3月22日（金）

午後2時から

場 所：大島就業改善センター

3階 大会議室

1 開 会

2 協 議

(1) 大島区の地域活性化に向けた取組について

資料No.1

3 その他

(1) 令和6年度第1回地域協議会の開催日について

【開催日：___月___日、開催時間：___時___分から】

4 閉 会

大島区における地域活性化の方向性について ～今後の協議の進め方～

R6

1月
～
3月

構成要素から具体的な現状を考える

- ・4月には委員の改選がある。新委員がこれ
- ・5つの構成要素を、より具体的なものに
- ・具体的には、2つのグループに分かれ、次のとおり**発表シート**を作成する。

今回の内容

- ・前回に引き続き協議
- ・各グループ発表

例：構成要素①「豊かな自然を活かしたイベントの工夫」の場合

豊かな自然を活かしたイベントとは？ 現状のイベントはどんなものがある？
現状、何が足りていない？ 新しくどんな工夫があるとよい？

構成要素①「豊かな自然を活かしたイベントの工夫」

- ・ほたるの魅力を発信する人材の不足
→ほたるの保護指導員を増やす取組みを行う
- ・○○○○○○○○○○○○○○○○○○ <具体的な現状>
→○○○○○○○○○○○○○○○○○○ <突破口や解決の糸口など>
- ...

発表シート

4月

具体的な現状の整理（1つにまとめる）

- ・完成したものをまとめ、構成要素をより具体的なものとして整理する。
 - ➔ 5つの構成要素それぞれについて、**発表シート**ができれば、1つにまとめる。
 - ➔ 2つのグループでそれぞれで作成したものを合体。委員全員で共有する。

構成要素①

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素②

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素③

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素④

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

構成要素⑤

- ・具体的な現状
→ 突破口など
...

発表シート

5月

改選後、新委員への引き継ぎ

- ・新委員にこれまでの協議内容を引き継ぐ。
- ・今後取り組むべき事項の優先順位などを検討する。

自主的審議事項の検討

- ・これまで整理したものを参考に、大島区としての自主的審議事項を検討

- ・自主的審議事項について協議し、**地域の活性化へつなげる！**

大島区の地域活性化の方向性

スローガン

大島区の豊かな自然、地域性を活かした
住みやすいまちづくりを目指します

構成要素

- ・ 豊かな自然を活かしたイベントの工夫
- ・ 生活実態に見合った安心、安全な暮らしの推進
- ・ 米や山菜を活用した特産品の売り込み
- ・ 女性や若者など誰もが参入しやすい環境づくり
- ・ 伝統行事を継続させる取組

【大島区】令和6年度地域独自の予算提案事業一覧

当日配布資料

No.	提案事業名	提案実施団体	事業目的	事業内容	独自予算実施	地域活動支援事業		補助率(%)	事業費			予算要求予定額(千円)	期待する効果	数値目標
						最終実施年度	補助率の経過措置		総事業費(円)	補助対象事業費(円)	市が直接執行する事業費(円)			
1	あぜ道ほたる・夢灯りinほたるの里事業	大島地区振興協議会	地域住民が地域で行われる様々な行事に参加して関わることで、人口減少や高齢化が進む大島地区の地域コミュニティの衰退を阻止する。また、ゲストをはじめ、観客等が大島区を訪れることにより、関係人口の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・あぜ道ほたる・夢灯り ほたるが飛び交う季節に田の畔(あぜ)にろうそくを灯す。 135,451円(キャンドルほか) ・“自然よ輝け、ほたるの光で”音楽ライブ 大島地域生涯学習センターを会場に上越教育大学吹奏楽団等をゲストに迎え、音楽ライブを開催する。 269,570円(出演団体謝金ほか) ・チラシ作成 22,946円(印刷代ほか) ・イベント運営 164,033円(交通誘導ほか) 	R5	R1	経過措置適用(上限9/10)	90%	620,000 (うち補助対象外経費30,000円)	590,000		531	このイベントを継続して開催することにより、今後人口減少により集落機能が低下しても大島地区内で共助できる環境を構築し、地域コミュニティを維持していく。また交流人口や関係人口が増加することにより地域のにぎわいが創出され、さらには地域づくりを担う人材育成が期待できる。	住民参加率: 25% (うち60歳以下10人以上) イベント集客数: あぜ道ほたる 400人 音楽ライブ250人
2	地域の宝を活かした「薬師Re:Project」地域活性化事業	細越平生会	子供から高齢者まで気軽に登山ができる「薬師山道」を活用し、これまでの活動を活かした事業を展開する中で、「ココでしかできないコト」を創り出し、交流・関係人口の更なる拡大を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・薬師山道の整備 年3回程度の道普請(草刈り等) 117,004円(来場者カウントセンサーほか) ・ブナの森美術館 開催日:9月から10月の間(1か月) 障がいを持つアーティスト等の作品(絵画)を山頂付近のブナの森に展示 474,363円(作品レンタル代ほか) ・ユキノアカリ 開催日:3月上旬 薬師山道の一部を(約1km)ろうそくで灯し、スカイランタンを飛ばす。また、デイキャンプ・サウナサイトを設営し、雪上でのキャンプ、サウナを体験する場を設ける。 291,833円(スカイランタンほか) ・その他 16,800円(イベント等保険料) 	R5	R4	経過措置適用(上限9/10)	90%	900,000	900,000		810	この事業の継続により、「薬師山道」が大島区の一つのスポットとして地域のにぎわいが創出されることが期待できる。	薬師山道の登山者数 約1,000人 ※5月から11月まで うち「ブナの森美術館」 来場者数 約800人 「ユキノアカリ」 参加者数 約100人
3	大島区魅力発見・PR事業	大島まちづくり振興会	大島区の地域資源やご当地キャラクターの「おーちゃん」をフル活用して、郷土愛を醸成するとともに、さらに交流人口の拡大と認知度アップを目指し大島区の魅力を発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・フォトコンテストの開催 フォトコンテストを開催し、応募作品を総合事務所ロビー、区内郵便局等で展示する。 156,900円(賞品代ほか) ・ホームページ等の更新 地域の情報をホームページ等で発信する。 ・ご当地キャラクター「おーちゃん」を活用したPR おーちゃんの着ぐるみを修繕し、区内で行われるイベントに活用する。 233,100円(着ぐるみの修繕ほか) 	該当なし	R2	経過措置適用(上限9/10)	90%	390,000	390,000		351	<ul style="list-style-type: none"> ・大島区の一つのイベントとしてフォトコンテストを開催し、交流人口の増加や地域のにぎわいが創出できる。 ・写真を応募することで地域の魅力を再発見すること、「おーちゃん」が区内のイベントに参加することにより、郷土愛の醸成が図られる。 ・また、区外からの応募者と関係構築することで関係人口の増加につながる。 	フォトコンテスト応募枚数 70枚 (うち大島区外の応募者数 10人) イベント等の おーちゃん参加数 5回 ホームページ等更新回数 12回